



Title	高槻市喫煙・薬物乱用防止教育プログラム事業：教育機関と提携した教材作成と普及の取り組み
Author(s)	近藤，康子；田淵，紗也香；中岡，祥子 他
Citation	大阪公衆衛生. 2010, 81, p. 10-11
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/83397
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

高槻市喫煙・薬物乱用防止教育プログラム事業

教育機関と連携した教材作成と普及の取り組み

高槻市保健所 近藤康子、田淵紗也香、中岡祥子、川久保聖司
北川雅士、長谷川和樹、杉田隆博

【はじめに】

高槻市は、人口 36 万人、市立小学校 41 校・中学校 18 校を有する中核市です。平成 15 年度の中核市移行に伴い保健所を設置し、喫煙や薬物乱用防止啓発を開始しました。啓発を進める中で、学校から資料や講師派遣を依頼される機会が増え、使いやすい教材や講師育成の必要性が見えてきました。そこで、小中学校にて喫煙・薬物乱用防止教育（以下、防止教育）が継続実施されることを目的とし、平成 19 年度から、教育機関と連携し「喫煙・薬物乱用防止教育プログラム事業」に取り組みました。本事業の3年間の成果について報告します。

【事業の概要】

プログラムの方向性	
平成 19 年度	プログラムの作成
平成 20 年度	プログラムの普及・評価・改善
平成 21 年度	プログラムの定着・報告

平成 19 年度：プログラムの作成

初めに保健所・教育委員会・学校・薬剤師会による検討会を設置し、教材内容や授業方法について検討した結果、「視覚に訴える」「体験型・参加型」授業を目指すこととしました。作成に当たって、まずパワーポイントスライドによる教材案を用いて検証授業（小学校6校・中学校4校）を行い、児童生徒及び教職員対象の自記式質問紙調査により課題を抽出しました。更に検討会にてその結果を何度も検討し、プログラムを作成しました。

平成 20 年度：プログラムの周知及び改善

19 年度に作成したプログラムを、CD-R 付き

冊子として市立全小中学校及び学校薬剤師に配布しました。更に、学校の教育ネットワーク内イントラネットへ掲載することにより、必要なときにダウンロード可能とし、学校の意見や社会の変化に応じた更新を可能としました。防止教育のキーパーソンとなる養護教諭、保健体育担当教諭、生徒指導担当教諭、学校薬剤師対象の研修会を計3回開催し、使い方を周知しました。さらに、モデル授業（小学校3校・中学校5校）を開催し、教員や学校薬剤師による授業を支援しました。使い方を知り更に実際の授業を見ることで、その後授業にプログラムを取り入れる学校が増加しました。

プログラムの周知に合わせ、検討会及びモデル授業参加教員によるグループディスカッションを3回実施し、授業の方法や改善点について検討しました。また、市立全小中学校に対して防止教育の実施状況やプログラムの活用についての現状把握調査を実施しました（20 年5月、21

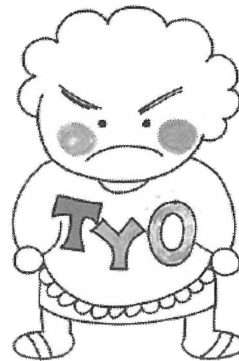


図 おかんが「あかん！」ゆーてます
「たばこ (T)・薬物 (Y)、ゼロ (O)」を合言葉
に実施した本プログラム事業のキャラクター。
中学校 PTA の方の作成です。

年3月)。グループディスカッション及び現状把握調査からは、プログラム作成時に目指した「視覚に訴える」「体験型・参加型」の内容が効果的との意見が多く挙げられ、更に取捨選択できる教材の要望や保護者啓発の必要性など学校現場の生の声を把握することができました。これらの結果を元にイントラネット版プログラムを更新し、次年度の方向性を検討しました。

平成 21 年度：報告及び評価

21 年度は事業のまとめと報告の年とし、学校、薬剤師会等の関係機関にプログラム更新を周知し、使用者アンケートによる双方向の意見交換を呼びかけました。また、Q & A の作成や実践研修会を開催することにより授業実施の支援を行いました。更に、PTA 講演会等で本事業の報告を行うことで、地域での喫煙・薬物乱用防止対策を訴えました。PTA 講習会の中では、「家に帰って子どもと話し合いたい」、「考え

る機会になった」との声を多数頂き、地域・家庭に防止教育を啓発する良い機会になったと感じました。また、現在、事業評価のための第3回の現状把握調査を実施予定です。

【考察】

本事業により、目標とする継続的で使いやすい喫煙・薬物乱用防止教材を地域連携により作成し、周知することができました。また、調査を通じて学校の意見を聞くことにより、地域や保護者への啓発の必要性などの課題を改めて把握することができました。プログラムの開発はもとより、学校保健と地域保健の関係を構築できたことがこの事業の大きな成果であると思われます。今後はプログラムの更新を行うとともに本事業で得られた連携を維持・発展することで、より充実した喫煙・薬物乱用防止教育への支援を行っていきたいと考えます。

脂肪を消費しやすくする

許可表示：本品は茶カテキンを豊富に含んでおり、エネルギーとして脂肪を消費しやすくするので、体脂肪が気になる方に適しています。



ヘルシア緑茶
350ml



ヘルシア緑茶
まろやか
350ml



ヘルシア
ウォーター
500ml



ヘルシア
スパークリング
500ml

- 健康づくりは適度な運動と食生活の改善から。
- ダイエット食品ではありません。
- 飲んだあとは「リサイクル」。

■ 商品に関するお問い合わせは

TEL: 03 (5630) 5220

<http://www.kao.co.jp/healthya/>

